

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 コムテック株式会社

コード番号 9657 URL <http://www.ct-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田 良嗣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 戒能 勢津雄

TEL 03-5419-5551

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	9,581	△2.2	392	△7.4	392	△11.8	215	△2.4
26年3月期第3四半期	9,799	4.7	424	7.4	445	17.0	220	28.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 273百万円 (△5.8%) 26年3月期第3四半期 289百万円 (49.2%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第3四半期	38.63	—	—	—
26年3月期第3四半期	39.37	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,143	—	3,273	—	—	45.7
26年3月期	6,916	—	3,140	—	—	45.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,267百万円 26年3月期 3,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
26年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	12,500	4.7	570	15.7	540	12.0	260	224.1	46.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	6,191,100 株	26年3月期	6,191,100 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	619,024 株	26年3月期	618,186 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	5,572,764 株	26年3月期3Q	5,603,726 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善などにより緩やかな景気回復の兆しが見られるものの、消費税増税に伴う消費者マインドの低下、円安による物価上昇懸念や海外景気の下振れリスクもあり先行き不透明な状況が続いています。

情報サービス産業においては、企業収益の改善を受けて設備投資は緩やかな増加の動きが見られ、情報関連投資に関しても緩やかに増加しつつありますが、顧客からの要求水準は依然として厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当社グループでは、各事業ラインを統括するBU統括本部を設置し、プロジェクトマネージャーの育成や、パートナー比率の適正化を図るとともに、その各事業ラインを横断的に支援する事業戦略本部の機能をさらに強化することによって、品質改善による顧客満足度の向上と、収益基盤の改善を目指してまいりましたが、前期で終了した案件の影響から売上と利益が減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高95億81百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益3億92百万円（同7.4%減）、経常利益3億92百万円（同11.8%減）、四半期純利益は2億15百万円（同2.4%減）となりました。

#### ① ITサービス（IT支援）

当サービスは、ERPパッケージの導入支援・保守業務や臨床会社向けの開発・運用支援業務などが堅調に推移しましたが、前期で終了したシステムインテグレーター向けや情報サービス業向けなどの運用支援業務があることや、前期に小売業向けの大型の開発案件があったことなどから前年同期に比べて減収となりました。

これらの結果、売上高は43億25百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

#### ② マーケティングサポートサービス（営業支援）

当サービスは、ITベンダー向けの業務代行サービスなどが伸張しましたが、子会社である株式会社シンカにおける採用代行業務の売上のピークが12月から3月に変更になったことや、当社が運営していた通販受注システム「MC受注センター」が平成26年4月で終了した影響があり、前年同期に比べて減収となりました。

これらの結果、売上高は26億28百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

#### ③ データマネジメントサービス（業務支援）

当サービスは、前期に獲得した情報処理サービス会社向け業務代行サービスが終了したことや、臨床会社向け業務代行サービスの一部が終了した影響がありましたが、カード会社向け業務代行サービスや消費者金融業向け業務代行サービスが堅調に推移した結果、前年同期と同じ水準で推移しました。

これらの結果、売上高は26億27百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末に比べ1億19百万円増加し、44億78百万円となりました。これは主に現預金と前払費用の増加、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1億9百万円増加し、26億61百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得と評価替えによる増加、社内利用目的のソフトウェアにかかるソフトウェア仮勘定の増加、固定資産の償却によるものであります。

これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ2億26百万円増加し、71億43百万円となりました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ93百万円増加し、38億69百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、未払金、受注損失引当金などの減少によるものと未払消費税、預り金、有利子負債の増加によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ1億33百万円増加し、32億73百万円となりました。これは主に四半期純利益2億15百万円とその他有価証券評価差額の増加58百万円、剰余金の配当1億39百万円によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は45.7%（前連結会計年度末は45.3%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月9日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,960,741	2,043,297
受取手形及び売掛金	1,922,481	1,850,128
商品及び製品	13,520	12,375
仕掛品	16,989	38,220
原材料及び貯蔵品	6,088	4,981
繰延税金資産	253,441	253,446
その他	189,328	279,414
貸倒引当金	△3,869	△3,849
流動資産合計	4,358,720	4,478,015
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	498,158	471,865
工具、器具及び備品（純額）	269,794	265,680
土地	766,499	766,499
リース資産（純額）	6,778	875
その他（純額）	15,084	22,990
有形固定資産合計	1,556,316	1,527,911
無形固定資産		
のれん	27,563	16,851
ソフトウェア	91,740	75,579
リース資産	2,059	515
その他	15,037	52,551
無形固定資産合計	136,401	145,497
投資その他の資産		
投資有価証券	400,383	555,306
敷金及び保証金	167,882	166,774
保険積立金	203,520	200,096
繰延税金資産	18,333	15,502
その他	72,124	53,726
貸倒引当金	△2,983	△2,936
投資その他の資産合計	859,260	988,469
固定資産合計	2,551,978	2,661,879
繰延資産	6,139	3,544
資産合計	6,916,838	7,143,439

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	624,989	486,417
短期借入金	427,500	587,500
1年内返済予定の長期借入金	238,200	728,200
1年内償還予定の社債	110,000	30,000
リース債務	9,356	1,812
未払金	908,271	823,506
未払法人税等	141,499	82,261
未払消費税等	84,778	284,615
賞与引当金	257,752	206,803
受注損失引当金	94,372	—
その他	169,453	274,348
流動負債合計	3,066,173	3,505,465
固定負債		
社債	180,000	105,000
長期借入金	331,250	20,450
リース債務	785	—
長期未払金	2,400	2,400
退職給付に係る負債	42,025	44,413
役員退職慰労引当金	101,624	109,138
繰延税金負債	52,082	83,039
固定負債合計	710,167	364,441
負債合計	3,776,341	3,869,907
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	762,725	762,725
資本剰余金	985,635	985,635
利益剰余金	1,897,303	1,973,257
自己株式	△625,376	△626,133
株主資本合計	3,020,287	3,095,484
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,352	171,553
その他の包括利益累計額合計	113,352	171,553
少数株主持分	6,857	6,494
純資産合計	3,140,497	3,273,532
負債純資産合計	6,916,838	7,143,439

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	9,799,359	9,581,876
売上原価	7,648,897	7,471,173
売上総利益	2,150,462	2,110,703
販売費及び一般管理費	1,726,443	1,718,123
営業利益	424,018	392,580
営業外収益		
受取利息	352	307
受取配当金	4,656	4,925
保険解約返戻金	21,240	2,793
受取保険金	—	7,849
貸倒引当金戻入額	646	95
助成金収入	18,706	5,846
雑収入	5,971	5,604
営業外収益合計	51,573	27,423
営業外費用		
支払利息	13,383	10,445
支払手数料	12,418	5,439
雑損失	4,582	11,633
営業外費用合計	30,385	27,518
経常利益	445,206	392,485
特別利益		
投資有価証券売却益	2,422	—
特別利益合計	2,422	—
特別損失		
固定資産除却損	352	—
役員退職慰労金	21,129	—
関係会社株式売却損	4,733	—
会員権評価損	3,020	—
減損損失	20,396	—
特別損失合計	49,632	—
税金等調整前四半期純利益	397,996	392,485
法人税等	177,018	177,485
少数株主損益調整前四半期純利益	220,977	215,000
少数株主利益又は少数株主損失(△)	378	△275
四半期純利益	220,598	215,275

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	220,977	215,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,994	58,114
その他の包括利益合計	68,994	58,114
四半期包括利益	289,972	273,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,366	273,477
少数株主に係る四半期包括利益	606	△363

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。